

# 平成30年度 3R活動推進フォーラム事業報告

## I 組織運営

### 1. 理事会・総会

理事会・総会を平成30年5月14日（月）に法曹会館（東京都千代田区霞が関1-1-1）で開催し、①平成29年度事業報告及び収支決算、②平成30年度事業計画及び収支予算について議決をいただいた。

### 2. 企画・運営委員会

平成30年度企画・運営委員会を平成31年3月6日（水）に公益財団法人廃棄物・3R研究財団（東京都墨田区両国3-25-5 J E I 両国ビル8階）で開催し、①平成30年度事業報告（案）②令和元年度事業計画（案）等について御意見をいただいた。

## II 会員の強化・拡充

### 1. 取組

①平成30年6月25日（月）の環境省主催の全国廃棄物・リサイクル行政主管課長会議資料及び平成31年1月25日（金）の環境省主催の全国都道府県及び政令指定都市等環境担当部局長会議資料に3R活動推進フォーラムの紹介及び入会案内を掲載していただいた。

②政令指定都市の未入会団体等には、入会案内を送付するなど広報活動に努めるとともに、機会があるごとに市を訪問するなどして入会をお願いした。

### 2. 入会状況

平成30年度は、新たに1団体が入会し、会員は139団体（平成31年3月末日現在）となった。新たに入会したのは、鹿児島県指宿市である。

## III 3R推進全国大会関連事業

### 1. 第13回3R推進全国大会の開催

「第13回3R推進全国大会（以下、「3R推進全国大会」という。）」を平成30年10月12日（金）13時～17時に環境省、環境省中部地方環境事務所、富山県と共に、富山国際会議場大手町フォーラムメインホールで開催した。

#### (1) 第13回3R推進全国大会

□開催日：平成30年10月12日（金）

□会場：富山国際会議場大手町フォーラムメインホール（富山県富山市大手町1-2）

□主催：環境省、中部地方環境事務所、富山県、3R活動推進フォーラム

□参加者数：600名

## □プログラム

### 【式典】

- ・主催者挨拶 あきもと司環境副大臣、石井隆一富山県知事、崎田裕子 3 R活動推進フォーラム副会長
- ・来賓祝辞 高野行雄富山県議会議長
- ・表彰式 循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰（7企業、3団体）  
3 R促進ポスターコンクール表彰（最優秀賞 小学生3名、中学生1名）

### 【記念シンポジウム】～富山から世界に！みんなでつなぐ3 Rの未来～

- ・基調講演1「富山県における3 Rの取組み」  
講師：富山県知事 石井隆一氏
- ・事例発表1「中越パルプ工業株式会社の3 Rの取組について」  
発表者：中越パルプ工業株式会社二塚製造部原質課長 種友雄氏
- ・事例発表2「考えよう！わった～島の3 R」  
発表者：沖縄県環境部環境整備課長 松田了氏
- ・基調講演2「SDG s時代の改正循環計画と3 Rの推進」  
講師：3 R活動推進フォーラム会長・慶應義塾大学経済学部教授 細田衛士氏
- ・パネルディスカッション「資源効率性を高めた地域循環共生圏の形成」  
(コーディネーター)  
3 R活動推進フォーラム副会長・(NPO) 持続可能な社会をつくる元気ネット理事長 崎田裕子氏

### (パネリスト)

- 全国地域婦人団体連絡協議会会長・富山県婦人会会長 岩田繁子氏
- 富山県消費者協会会長 尾畑納子氏
- ハリタ金属株式会社代表取締役社長 張田真氏
- 環境省環境再生・資源循環局総務課循環型社会推進室長 富安健一郎氏
- 富山県生活環境文化部環境政策課長 矢野康彦氏

### 【次回開催地挨拶】

- 新潟市環境部廃棄物政策課長 鈴木稔直氏

## (2) 関連イベント

### ①施設見学

大会当日の午前、施設見学が行われ、参加者は終了後大会に参加した。

□日時：平成30年10月12日（金）9：00～11：35

□参加者数：45名

□見学施設（大型バス1台）

- ・コース 富山市エコタウン（富山市岩瀬天池町1-7）
  - ・日本オートリサイクル（株）（自動車リサイクル施設）
  - ・富山グリーンフードリサイクル（株）（生ごみ等リサイクル施設）

### ②3 R推進展示コーナー

環境省、中部地方環境事務所、富山県、3 R活動推進フォーラムの主催者による展示を始め、3 R推進団体連絡会の8団体、リデュース・リユース・リサイクル推進協

議会、(NPO)持続可能な社会をつくる元気ネット、地元の環境関係団体等、33 団体の展示コーナーを設置し啓発活動を実施した。

## 2. 平成30年度3R促進ポスターコンクールの実施

環境省と共催で平成30年度3R促進ポスターコンクールを、以下のように実施した。

□募集期間 平成30年7月5日(木)～9月12日(水)

□応募数 小学生低学年の部(1～2年生) 576点

小学生中学年の部(3～4年生) 1,478点

小学生高学年の部(5～6年生) 1,754点

中学生の部 1,562点

合計 5,370点

□選考・第一次審査委員会 平成30年9月21日(金)(公財)日本環境協会 会議室

・第二次審査委員会 平成30年9月27日(木)(公財)日本環境協会 会議室

□入賞 各部門で最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作10点、4部門計56点を選定

□表彰 平成30年10月12日(金)開催の第13回3R推進全国大会式典で各部門最優秀賞4名を表彰した。その他の入賞者には賞状が送付された。

## 3. 循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰の推薦

環境省が実施する循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰に対して、3R活動推進フォーラムでは、平成18年度から循環型社会の形成について顕著な成果を上げている個人、企業又は団体について会員団体から推薦を受け、環境省へ推薦している。

平成30年度は、3R活動推進フォーラムから企業3件を推薦し3件が入賞した。表彰式は、第13回3R推進全国大会式典で行われ、全体で7企業、3団体が受賞した。

### 【3R活動推進フォーラム推薦の受賞者】

<企業>中越パルプ工業株式会社:(公社)全国産業資源循環連合会

<企業>株式会社セブン&アイ・ホールディングス:PETボトルリサイクル推進協議会

<企業>株式会社ウィファブリック:3R活動推進フォーラム事務局

## IV 連携・協働事業

会員団体等と連携・協働してセミナーを開催したほか、会員団体等が実施するセミナーに後援あるいは協賛を行った。

### 1. セミナー等の開催

会員団体等との連携セミナーを8回にわたって開催した。

#### (1) 3R活動推進フォーラムの自主事業による共催

①平成30年6月23日(土)13:30～15:10

□名称:平成30年度 エコライフ・アクト大会

□主催:環境とやま県民会議、富山県、公益財団法人とやま環境財団

共催：3R活動推進フォーラム

会場：ファボーレ 太陽の広場

参加者数：200名

内容：

- ・挨拶 環境とやま県民会議会長（富山県知事） 石井隆一氏
- ・表彰式 富山県環境部門功労者表彰・環境月間ポスター表彰
- ・環境とやま県民会議活動方針報告
- ・「いつでも、どこでも3R」キックオフイベント
- ・こどもエコ活動事例発表（黒部市生地こども園）
- ・トークショー 2016リオ五輪柔道女子70キロ級金メダリスト 田知本遥氏

②平成30年10月5日（金）13：10～16：30

名称：平成30年度廃棄物・3R研究財団&3R活動推進フォーラム年次報告会

主催：公益財団法人廃棄物・3R研究財団、3R活動推進フォーラム

会場：KFCビル Room101～103

参加者数：85名

内容：

- ・特別講演「最近の廃棄物・リサイクル行政の動向について」  
環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課長 名倉良雄氏
- ・調査研究等報告
  - 「災害廃棄物対策に関する人材育成手法の検討」  
(公財) 廃棄物・3R研究財団 企画部 上席研究員 中山育美氏
  - (公財) 廃棄物・3R研究財団 企画部 上席研究員 夏目吉行氏
  - 「中小廃棄物処理施設におけるエネルギー回収に関する共同研究」  
(公財) 廃棄物・3R研究財団 企画部 上席研究員 渡辺洋一氏
  - 「海外循環ビジネス支援センターの設立と活動概要」  
(公財) 廃棄物・3R研究財団  
海外循環ビジネス支援センター 副センター長 松村隆氏
  - 「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金業務について」  
(公財) 廃棄物・3R研究財団 事業支援部 技術担当部長 足立原敬一氏
  - 「3R活動推進フォーラムの活動報告」  
3R活動推進フォーラム 事務局長 藤波博氏

③平成30年10月19日（金）14：00～16：00

名称：平成30年度3R推進フォーラム

主催：静岡県

共催：静岡県環境衛生自治推進協会連合会、3R活動推進フォーラム

会場：静岡市民文化会館「中ホール」

参加者数：約400名

内容：

- ・事例発表「「ごみダイエツトプロジェクト」の取組について」

富士宮市生活環境課

- ・講演「家庭ごみの削減について私たちができること」

東洋大学経済学部教授

山谷修作氏

④平成31年2月1日（金）13：30～16：30

□名称：循環・3Rリレーセミナー ～欧州CE政策とプラスチック資源循環戦略～

□主催：リデュース・リユース・リサイクル推進協議会、3R活動推進フォーラム

□会場：アイビーホール「ミルトス」

□参加者数：93名

□内容：

<第1部>

- ・基調講演「グローバルゼーションと循環経済ビジネスの展望」

リデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長、

3R活動推進フォーラム会長（慶應義塾大学経済学部教授）

細田衛士氏

<第2部>話題提供

- ・話題提供1「資源循環政策の動向」

環境省環境再生・資源循環局総務課循環型社会推進室長・リサイクル推進室長

富安健一郎氏

- ・話題提供2「農林水産業・食品産業におけるプラスチック資源循環の取組の促進」

農林水産省食料産業局バイオマス循環資源課食品産業環境対策室長

野島昌浩氏

- ・話題提供3「「クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス」の取組

／循環経済ビジョンについて」

経済産業省産業技術環境局資源循環経済課長

福地真美氏

<第3部>トピックス

- ・トピックス1「経済の変革とプラットフォームビジネス戦略的ツール」

日本経済団体連合会21世紀政策研究所研究主幹/東京大学大学院工学系研究科教授

梅田靖氏

- ・トピックス2「プラスチック資源循環戦略と産業界の動向」

プラスチック容器包装リサイクル推進協議会専務理事

久保直紀氏

## (2) 3R推進団体連絡会と共催

■名称：容器包装交流セミナー（山形会場、金沢会場、高知会場）

～容器包装の3Rに関する市民・自治体・事業者との意見交換会～

■主催：3R推進団体連絡会、3R活動推進フォーラム

①平成30年7月31日（火）13：00～16：45

□会場：山形テルサ「リハーサル室」

□参加者数：41名

□内容：

<第1部>話題提供

- ・話題1「国内外の資源循環政策の動向」  
環境省環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室 丸山祐太郎氏
- ・話題2「山形県の3Rの現状について」  
山形県環境エネルギー部循環型社会推進課課長補佐 齊藤健二氏
- ・話題3「山形市における廃棄物処理」  
山形市環境部ごみ減量推進課長 丹野俊郎氏
- ・話題4「ごみ減量・もったいないねット山形の取組みについて」  
ごみ減量・もったいないねット山形会長・環境省3R推進マイスター 金澤和子氏
- ・話題5「容器包装の3R推進のための事業者の取組み」  
3R推進団体連絡会幹事 久保直紀氏

<第2部>グループ討論

- ・3つのワーキンググループによる意見交換
- ・全体総括（グループ報告、全体報告）

②平成30年9月28日（金）13：00～16：45

□会場：金沢商工会議所「大会議室」

□参加者数：33名

□内容：

<第1部>話題提供

- ・話題1「プラスチックを取り巻く国内外の状況」  
環境省環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室 寺石杏映氏
- ・話題2「石川県における3Rの取組みについて」  
石川県生活環境部廃棄物対策課長 道下博之氏
- ・話題3「家庭ごみの減量化・資源化の取組みについて」  
金沢市環境局リサイクル推進課家庭ごみ減量化推進室長 川崎徹氏
- ・話題4「協働で進める3Rごみ削減・資源化の取組み」  
金沢エコライフくらぶ代表・環境省3R推進マイスター 青海万里子氏
- ・話題5「容器包装の3R推進のための事業者の取組み」  
3R推進団体連絡会幹事 久保直紀氏

<第2部>グループ討論

- ・3つのワーキンググループによる意見交換
- ・全体総括（グループ報告、全体報告）

③平成30年11月27日（火）13：00～16：45

会場：高知会館「飛鳥」

参加者数：40名

内容：

＜第1部＞話題提供

- ・話題1「プラスチックを取り巻く国内外の状況」  
環境省環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室室長補佐 金子浩明氏
- ・話題2「高知県における一般廃棄物の現状と3R施策について」  
高知県林業振興・環境部環境対策課チーフ 山下浩氏
- ・話題3「高知市のごみの現状と課題について」  
高知市環境部環境政策課ごみ減量推進担当係長 陸野祐一氏
- ・話題4「日常から全体を考える グリーンコンシューマー活動の推進」  
環境省3R推進マイスター 内田洋子氏
- ・話題5「容器包装の3Rに関する最新情報」  
3R推進団体連絡会幹事 久保直紀氏

＜第2部＞グループ討論

- ・3つのワーキンググループによる意見交換
- ・全体総括（グループ報告、全体報告）

### (3) 会員との共催による講座

■名称：市民・NPOのための初級講座

資源循環・3R推進講座～わたしたちの知っておきたい3R基礎知識～

■主催：NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット、3R活動推進フォーラム

①平成31年3月8日（金）10:00～16:00

会場：（公財）廃棄物・3R研究財団 会議室

参加者数：10名

参加費：3,500円

内容：

＜第1部＞実務講座

- ・講座1「廃棄物処理法概論」  
3R活動推進フォーラム事務局長 藤波博氏
- ・話題2「リサイクル法概論」  
NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット事務局長 鬼沢良子氏

＜第2部＞ワークショップ

- ・「コミュニケーションの大切さ・伝えるスキルデモンストレーション」  
NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット事務局長 鬼沢良子氏
- ・ワーキング
- ・情報提供「セブン-イレブンの店舗を通じたペットボトル店頭回収について」

## 2. その他の後援・協賛等

### (1) 後援

- ①実践活動としてのスチール缶を含む集団回収を通じて環境教育に取り組む小・中学校への支援事業
  - ・主催：スチール缶リサイクル協会
  - ・応募期間：平成30年6月1日(金)～平成30年10月31日(水)
- ②2018建設リサイクルシンポジウム
  - ・主催：建設副産物リサイクル広報推進会議
  - ・開催日：平成30年7月3日(日)
- ③2018建設リサイクル技術発表会・技術展示会
  - ・主催：建設副産物リサイクル広報推進会議、九州地方建設副産物対策連絡協議会
  - ・技術発表会：平成30年10月10日(水)
  - ・技術展示会：平成30年10月9日(火)～10日(水)
- ④平成30年度建設副産物リサイクル広報用ポスター
  - ・実施主体：建設副産物リサイクル広報推進会議
  - ・掲出期間：平成30年10月1日(月)～令和元年9月30日(月)
- ⑤第13回容器包装3R推進フォーラム in 高円寺
  - ・主催：3R推進団体連絡会
  - ・開催日：平成30年10月31日(水)
  - ・会場：「座・高円寺」

### (2) 協賛

- ①平成30年度環境衛生週間
  - ・主唱：環境省、都道府県及び市町村
  - ・期間：平成30年9月24日(月)～10月1日(月)
- ②第17回「産業廃棄物と環境を考える全国大会」
  - ・主催：(公社)全国産業廃棄物連合会、(公財)日本産業廃棄物処理振興センター、(公財)産業廃棄物処理事業振興財団
  - ・開催日：平成30年11月16日(金)
  - ・会場：ホテル日航金沢(石川県金沢市本町2-15-1)

### (3) 協力

- ①平成30年度「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」
  - ・実施主体：環境省、内閣府、総務省、農林水産省、経済産業省、国土交通省他関係省庁、都道府県、市町村等
  - ・期間：平成30年5月30日(水)～6月5日(火)
- ②第11回3R・低炭素社会検定

- ・主催：3R・低炭素社会検定実行委員会
- ・試験日：平成30年11月11日（日）
- ・会場：東京会場（武蔵野大学有明キャンパス）

#### （4）講師派遣

- 3R・低炭素社会検定講習会講師（3R・低炭素社会検定実行委員会主催）
- ①平成30年10月14日（日） 公益財団法人廃棄物・3R研究財団 会議室
  - ②平成30年10月27日（土） 公益財団法人廃棄物・3R研究財団 会議室

#### （5）散乱防止・美化キャンペーン（スチール缶リサイクル協会との連携事業）

- ①平成30年6月1日（金）

鹿児島県鹿児島市の磯海水浴場で海岸清掃（事務局は鹿児島市）を、鹿児島市の中心街の天文館商店街アーケードであき缶のポイ捨て防止・地域美化推進への協力をお願いするキャンペーンを実施した。

- ②平成30年11月18日（日）

和歌山県和歌山市和歌山城周辺で清掃活動（事務局は和歌山市）を、和歌山駅西口及び東口の広場であき缶のポイ捨て防止・地域美化推進への協力をお願いするキャンペーンを実施した。

## V 広報普及活動

### 1. 展示会への出展

- （1）（公社）全国都市清掃会議春季評議委員会及び定時総会展示コーナー  
開催日：平成30年5月23日（水）～5月24日（木）  
会場：ホテルグランデはがくれ 2階ロビー
- （2）エコライフ・フェア2018  
開催日：平成30年6月2日（土）～3日（日）  
会場：都立代々木公園ケヤキ並木及びイベント広場
- （3）とやま環境フェア2018  
開催日：平成30年10月13日（土）～14日（日）  
会場：高岡テクノドーム
- （4）第13回3R推進全国大会会場内展示コーナー  
開催日：平成30年10月12日（金）  
会場：富山国際会議場大手町フォーラム3階ホワイエ

### 2. 刊行物等の発行

- （1）年次報告書（2017年度版）の作成  
3R活動推進フォーラムの平成29年度の事業を中心に報告書を作成、ホームページに掲載し、会員、都道府県等関係先に送付した。
- （2）容器包装交流セミナー報告書2018の作成

容器包装の3Rに関する市民、自治体、事業者との意見交換会のポイントをまとめた報告書を作成し、都道府県、市町村、一部事務組合に送付した。

(3) その他

3R推進月間用ポスターの作成

平成29年度3R促進ポスターコンクール入賞作品を使用した2種類の3R推進月間用のポスターデータを作成し、希望者に提供した。

### 3. インターネットを活用した情報発信

(1) ホームページによる情報発信

ホームページに各種お知らせ、開催イベントの様態及び関連資料、発行済みの刊行物・メルマガ等を掲載した。

(2) メルマガ「3R・廃棄物ニュース」の配信

関係省庁、都道府県、政令指定都市、会員団体等の情報を月3回配信した。

(3) 3R活動推進フォーラム事務局通信の配信

会員向けに事務局の業務報告などを事務局通信として年5回配信した。

### 4. 新聞・雑誌等における記事・広告掲載等

(1) 記事

① ウェイスト・マネジメント

平成30年10月5日 3R推進全国大会開催告知記事

平成30年10月15日 3R推進全国大会開催結果記事

② 環境新聞

平成30年10月10日 3R推進月間特集号記事

③ 月刊廃棄物

平成30年7月号 容器包装交流セミナー開催告知記事

平成30年10月号 3R推進全国大会開催告知記事

平成30年12月号 3R推進全国大会開催結果記事

平成31年3月号 循環・3Rリレーセミナー開催結果記事

平成31年3月号 資源循環・3R推進講座開催告知記事

④ 山形新聞

平成30年8月1日 容器包装交流セミナー開催結果記事

⑤ 北日本新聞

平成30年10月13日 3R推進全国大会開催結果記事

⑥ 富山新聞

平成30年10月13日 3R推進全国大会開催結果記事

⑦ 都市と廃棄物

平成30年11月号 3R推進全国大会開催結果記事

⑧ 岩手日日新聞

平成30年12月1日 3R促進ポスターコンクール岩手県受賞者表彰式記事

## (2) 広告

### ① ウェイスト・マネジメント

平成30年10月5日 3R推進全国大会特集号連名広告

### ② 環境新聞

・平成30年8月22日 平成30年7月豪雨緊急支援名刺広告

・平成30年10月3日 3R推進全国大会特集告知広告

・平成31年1月1日 新年号特集企画名刺広告

## 5. Rマーク表示の啓発・普及

Rマーク（再生紙使用マーク）について、環境省が策定した環境表示ガイドラインの表示方法等広報に努めた。

## VI 会員サービスの充実

### 1. 会員との連携・協働事業の実施

- ・自治体など会員団体とセミナー等を開催した。
- ・自治体など会員団体が主催する展示会に出展するとともに、第13回3R推進全国大会展示コーナーに会員団体が出展した。
- ・スチール缶リサイクル協会と散乱防止・美化キャンペーンを実施した。

### 2. 情報の発信・共有化

#### (1) 会員のイベント情報等をメルマガで配信

月3回配信しているメルマガ「3R・廃棄物ニュース」に会員のイベント情報等を掲載した。

#### (2) 3R活動推進フォーラム事務局通信の配信

事業の進捗状況や事務局の状況を会員に報告する事務局通信を年5回配信した。

#### (3) ホームページの会員ページへの情報提供

①平成30年度廃棄物・3R研究財団&3R活動推進フォーラム年次報告会資料をホームページ上に掲載した。

②行政資料等会員向け情報を掲載した。

③セミナー等参加者アンケート結果を掲載した。

### 3. 年次報告会資料の会員無料化

平成30年10月5日（金）の公益財団法人廃棄物・3R研究財団との共催による年次報告会の資料については、会員は無料で、一般参加者は2,000円とした。

### 4. 協賛金

「第16回全国大学生環境活動コンテスト（エココン2018）」は、平成30年12月23日（日）、24日（月）にかけ国立オリンピック記念青少年総合センターで開催され、その事業活動に対する支援を行った。

## 5. 3Rグッズ等の配布

### (1) 3R推進月間用ポスターデータの配布

平成29年度3R促進ポスターコンクール入賞作品を使用した3R推進月間用ポスター2種のデータを作成、10月の3R推進月間を中心に希望者にホームページからデータを無料でダウンロードできるようにした。

### (2) クリアファイルの販売・配布

平成29年度3R促進ポスターコンクール最優秀作品をデザインしたクリアファイルを作成し、会員への販売や3R啓発用に展示会等での配布を行った。

### (3) 「SDGs 目標12 持続可能な消費と生産のパターンを確保する（概要）」のパネルを作成し、パネルデータについては、ホームページから無料でダウンロードできるようにした。